

さとうゆみ

きらめく未来づくり通信

2020年1月発行 NO.41

〒480-1157 長久手市桜作1708-1
TEL 0561-61-6991
携帯 090-5863-9971
E-mail:info@satoyumi.net

さとうゆみ議会報告会
2020年2月22日(土)14時~16時
長久手交流プラザ1階中会議室1

市民の想いで
まちは変えられる!



道路の遮熱性舗装に1億円を使うべき?

リニモ公園西駅周辺で市施行の区画整理事業(平成25年~令和5年)が進められています。

市は、二酸化炭素を減らす「低炭素のまちづくり」を行うとして環境配慮施策をいくつも掲げていましたが、現在のところ「道路の遮熱性舗装」と「緑化」ぐらいしかPRできるものはありません。私は、「道路の遮熱性舗装」の効果に疑問を感じ、一般質問で取り上げました。



Qさとう 平成30年度に172万円、令和元年度に250万円かけて既設部で計測した遮熱性舗装の効果測定調査から気温、暑さ指数(WBGT)、湿度には効果が見られないと分かった。遮熱性舗装に今後いくら使うのか。

A建設部次長 塗装工事は1億1,000万円である。
Qさとう このお金は市の他の事業にも使えるので、調査の結果から遮熱性舗装はやめるべきではないか。

A建設部次長 地区全体で施工し、緑化などの取り組みと合わせて効果を検証していきたい。

~さとうゆみの考え~

当初市は、「遮熱性舗装にすると気温が下がり、エアコンの利用が抑えられることで二酸化炭素が減る」と説明していましたが、路面温度は下がるものの気温や暑さ指数(WBGT)、湿度を下げることには効果がないと分かりました。逆に遮熱性舗装の方が高くなっている地点が多くあり、さらに1億1,000万円をかけることは止めるべきだと考えます。

2019年12月にスペインのマドリードで地球温暖化対策を話し合うCOP25が開催され、二酸化炭素の削減が地球規模の課題となっています。長久手市の「低炭素のまちづくり」は、原点に立ち返れば全国に発信できる事業でありました。再生可能エネルギー設備を導入して電気をつくり、その電気を家庭や電気自動車に使い、また駅前にパークアンドライドを設置して自家用車からリニモへ乗り換えるなどして本地区全体で二酸化炭素を30%削減すると掲げています。しかし、事業期間後半の現時点で「遮熱性舗装」と「緑化」ぐらいしか進んでいないのは市の怠慢だと考えます。

さとうゆみプロフィール

1978年名古屋市名東区生まれ、2000年南山大学文学部卒業、損害保険会社に勤務、2011年市民活動を経て33才で長久手町議会議員に初当選
現在3期目(総務くらし建設委員長) 家族:夫、息子(高2)、娘(小5)
さとうゆみはどの政党にも属さず長久手に暮らす人の視点で活動します!

幼稚園・保育園の無償化で起きている問題

消費税率10%への引き上げに合わせて令和元年10月から幼稚園と保育園の無償化が始まりました。長久手市で起きている問題を一般質問の中で明確にしました。

待機児童が解消されなければ本末転倒では!?

Qさとう 長久手市は待機児童数が多いまちである。本来は無償化より先に待機児童の問題が解決されなければならない。令和2年度に待機児童は解消できるか。

A子ども部次長 困難であると考えているが、令和2年度中に移転新築する上郷保育園でできる限り対応したい。

国が決めたことなのに市の財政負担が重すぎる

Qさとう 3歳~5歳児の無償化により市の減収はいくらか。

A子ども部次長 約2億円減収だが、給食の副食費で3,500万円の歳入を見込んでいるので1億7,000万円の減収。

Qさとう 国は無償化の財源を交付税措置としており、不交付団体の長久手市はもらえない。減収分はどうするのか。

A総務部次長 地方消費税交付金は2億5,700万円の増収予定だが、これは社会保障全体の財源として市町村に交付されるもので、幼保無償化だけに使えるものではなく、不足分は市の負担で穴埋めする。

所得の高い世帯にメリットが大きいことに疑問

Qさとう これまで保育料は所得の低い世帯は安く、所得の高い世帯は高く設定されていたため、無償化は所得の高い世帯にメリットが大きい。無償化になった時点での年収の階層別の人数はどのようか。

A子ども部次長 3歳~5歳児980人のうち360万円以下は86人(8.8%)、361万円~640万円は240人(24.5%)、641万円~1130万円は504人(51.3%)、1131万円以上は150人(15.3%)である。

~さとうゆみの考え~

安倍総理は、消費税増税分の使い道を突如変え、幼児教育・保育の無償化を決めました。国は無償化に必要な財源を市町村に負担するよう求めており、令和2年度は長久手市が1億7,000万円を負担しなければなりません。市民全体のサービスに使えるお金を無償化の穴埋めにまわす状況は問題だと考えます。待機児童の解消もできていません。国に責任を持つよう求めていきます。

杵ヶ池地区自転車レーンの安全性は？

《さとうゆみ12月議会一般質問から》

Qさとう 右折レーンがある交差点付近では道路幅がないため自転車レーンと表示されている部分を車が通過している。自転車レーンから歩道に上がろうとしても植栽があって上がれないので、改善できないか。



A建設部長 植栽を削って歩道に上がれるようにすることは考えていない。

Qさとう 市は自転車条例を制定し自転車損害賠償保険への加入を義務化した。広く市民に周知する取り組みが見られない。どのようになっているのか。

Aくらし文化部長 啓発のチラシを配布し周知に努めている。引き続き保険への加入周知を進めていく。

Qさとう 市の自転車条例では未成年にヘルメット着用の努力義務があるが、かぶっていない。どのようになっているのか。

Aくらし文化部長 ヘルメット着用が進んでいない現状である。引き続き周知を行い、着用に協力してもらう。

～さとうゆみの考え～

市は、平成30年度に851万円をかけて杵ヶ池通り及び学院通りに自転車レーンを整備しました。この自転車レーンは、自動車と自転車が混在して走る形で整備されており、自転車での走行に危険性を感じたので、事故が発生しないよう問題提起しました。

長久手市では「自転車の安全利用の促進に関する条例」（平成31年4月1日施行）を制定し、「自転車損害賠償保険の加入義務化」と「未成年のヘルメット着用の努力義務」を明記していますが、条例に書いただけになっている現状があります。条例を制定したからには積極的な取り組みを進めるよう求めました。

高齢者乗り合いタクシーを年間の事業に

《さとうゆみ12月議会一般質問から》

Qさとう 2年続けてN-タク(高齢者定額乗り合いタクシー)の実証実験を行ったので、令和2年度は年間を通じた事業にしてほしいが、どうか。

A福祉部長 安定した財源の確保と外出促進事業の見直しなどを行う必要があるため、令和2年度当初から実施することは難しい。

～さとうゆみの考え～

昨年に続き、今年も2カ月間の実証実験が行われました。延べ利用人数は1,487人と昨年に比べて倍増しましたが、費用面の課題が出てきました。今回のタクシー会社への委託費を換算すると乗車1回あたり2,084円でないと採算が合いません。高齢者が増えるこれからの時代には自宅から目的地まで行ける手段の確保が必要であり、どのような形で導入するべきか考えていきます。

使用料・手数料を引き上げる議案を否決

【改正案から一部抜粋】

- ・住民票、戸籍、印鑑登録証明等の取得 200円→300円
- ・杵ヶ池体育館アリーナ全面夜間3時間 4,320円→5,410円
- ・文化の家森のホール全日 7万5,600円→10万5,840円

今議会に市長提案で「長久手市使用料及び手数料条例等の一部改正」の議案が出されました。各種証明書取得時の手数料や公共施設の使用料を改正するものです。採決の結果、反対の議員12人、賛成の議員5人で否決しました。

杵ヶ池体育館は昭和62年の開館以来使用料の見直しがなされておらず、同様に他の公共施設についても長い年月そのままになっているため、時代に合わせた料金改定は必要だと考えますが、以下の問題点があったため、私さとうゆみは反対しました。

さとうゆみが考える議案の問題点

- ・「長久手市行政改革指針」には改定前に「市民との意見調整」とあるが、議員に説明しただけだった。
- ・消費税率10%への引き上げに合わせて急いで改正案を作っており、細部まで料金改定の論理が徹底されていない。
- ・条例改正を伴わない減免規定の見直しも同時に行う予定だったが、減免措置が複雑に存在しているため、断念した。

議案に反対12人

さとうゆみ、大島令子、田崎あきひさ、石じまきよし、わたなべさつ子(以上、無党派)

伊藤祐司、青山直道、岡崎つよし、山田かずひこ(創政クラブ)
なかじま和代、伊藤真規子、富田えいじ(長久手グローバルネット)
(敬称略)

議案に賛成5人

川合保生、山田けんたろう(改革ながくて)

木村さゆり、ささせ順子(公明党)

野村ひろし(無党派)

(敬称略)

市役所に隣接する建物付き土地を購入

「財産の買入れ」の議案を可決しました。市役所の第4駐車場と保健センターの間に位置する県道沿いの個人宅が売りに出たため、将来の市役所庁舎建て替えに向けて市が購入するものです。

当面の使い道は、適応指導教室「N-ハウスあい」を含む教育関連施設か会議室ということです。



買入れ金額 8,511万3,000円

仲介手数料 187万円

土地 851.13平方メートル

建物 鉄筋コンクリート造地上3階地下1階建て

この通信の発行に一部政務活動費を使用しています(政務活動費は年12万円)